

令和5年5月訂正

訂 正 版

令和4年における風俗営業等の現状と
風俗関係事犯等の取締り状況について

警察庁生活安全局保安課

目次

第1	風俗営業等の現状	
1	風俗営業の許可数（営業所数）の推移	1
	(1) 接待飲食等営業	2
	(2) 遊技場営業	3
2	特定遊興飲食店営業の許可数（営業所数）の推移	9
3	深夜酒類提供飲食店営業の届出数（営業所数）の推移	9
第2	性風俗関連特殊営業の現状	10
第3	風営適正化法に基づく行政処分の状況	13
第4	風俗関係事犯等の取締り状況	
1	風営適正化法違反	17
2	売春防止法違反	20
3	わいせつ事犯	23
4	ゲーム機等使用賭博事犯	26
5	公営競技関係法令違反	28
6	人身取引事犯	30

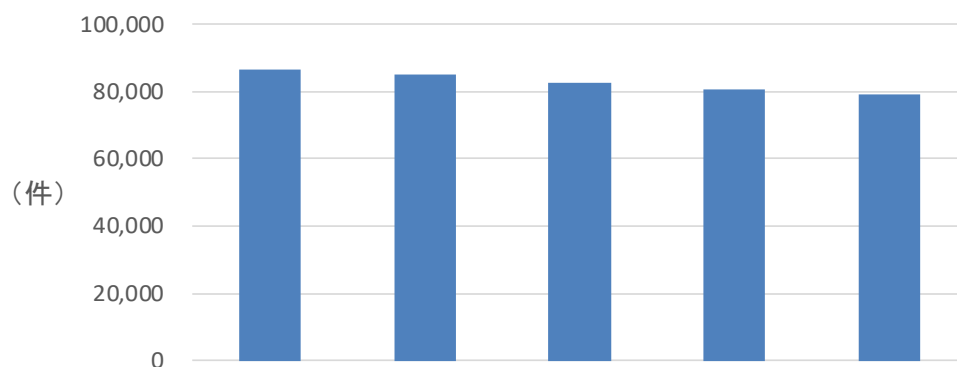
第1 風俗営業等の現状

1 風俗営業の許可数（営業所数）の推移

過去5年間の風俗営業（接待飲食等営業、遊技場営業）の許可数（営業所数）は、図1のとおり、継続して減少している。

令和4年末の許可数は7万8,934件で、前年より1,631件（2.0%）減少した。

図1 風俗営業の許可数の推移（単位：件）



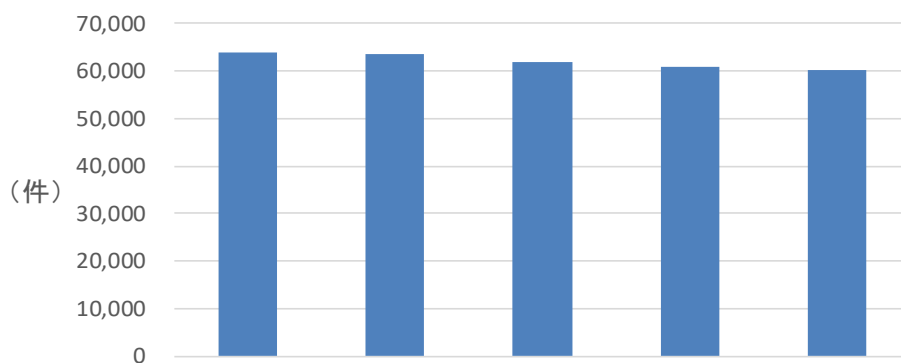
	H30	R1	R2	R3	R4
風 俗 営 業	86,360	85,121	82,492	80,565	78,934
接 待 飲 食 等 営 業	63,756	63,466	61,857	60,834	60,235
遊 技 場 営 業	22,604	21,655	20,635	19,731	18,699
ぱ ち ん こ 等 営 業	18,411	17,633	16,704	15,849	14,805
ゲ ー ム セ ン タ ー 等 営 業	4,193	4,022	3,931	3,882	3,894

(1) 接待飲食等営業

過去5年間の接待飲食等営業の許可数（営業所数）は、図2のとおり、継続して減少している。

令和4年末の許可数は6万235件で、前年より599件（1.0%）減少した。

図2 接待飲食等営業の許可数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
接待飲食等営業	63,756	63,466	61,857	60,834	60,235
1号（キャバレー等）	63,712	63,423	61,818	60,796	60,200
2号（低照度飲食店）	42	41	38	37	34
3号（区画席飲食店）	2	2	1	1	1

(2) 遊技場営業

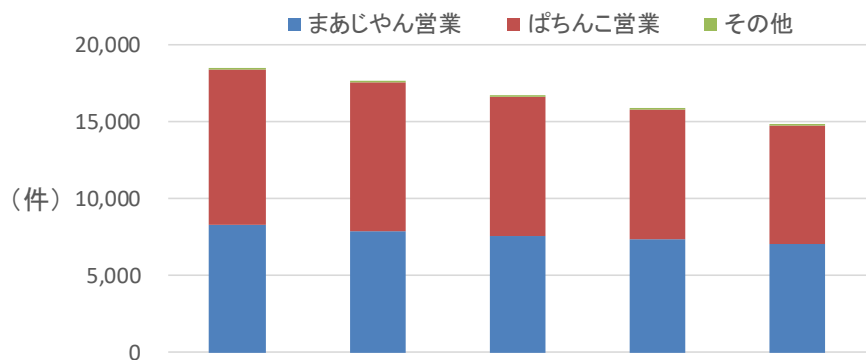
ア ぱちんこ等営業

過去5年間のぱちんこ等営業（まあじやん営業、ぱちんこ営業、その他）の許可数（営業所数）は、図3のとおり、継続して減少している。

令和4年末の許可数は1万4,805件で、前年より1,044件（6.6%）減少した。

また、過去5年間のぱちんこ遊技機等の備付台数、1店舗当たりの備付台数及び備付台数別の営業所数等は、図4から図7のとおりである。

図3 ぱちんこ等営業の許可数の推移（単位：件）

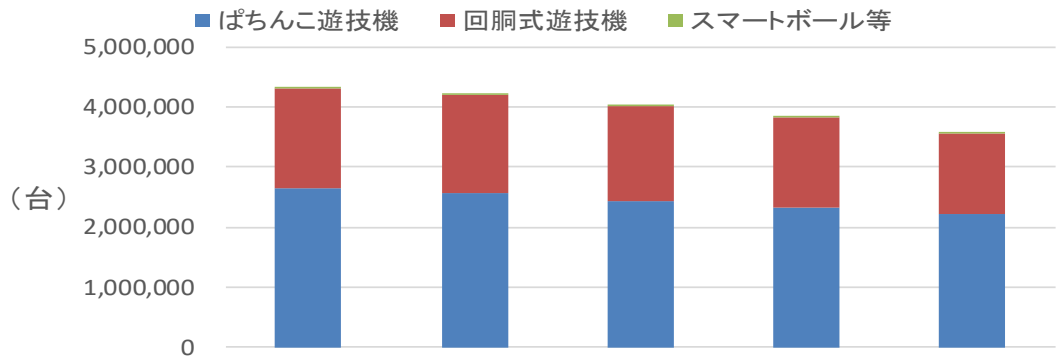


	H30	R1	R2	R3	R4
ぱちんこ等営業	18,411	17,633	16,704	15,849	14,805
まあじやん営業	8,276	7,912	7,597	7,312	7,061
ぱちんこ営業	10,060	9,639	9,035	8,458	7,665
ぱちんこ遊技機設置店(注1)	9,131	8,747	8,203	7,690	7,054
回胴式遊技機等設置店	929	892	832	768	611
その他(注2)	75	82	72	79	79

(注1) ぱちんこ遊技機と他の遊技機（回胴式遊技機、スマートボール等）を併設している店舗は、ぱちんこ遊技機設置店に計上した。

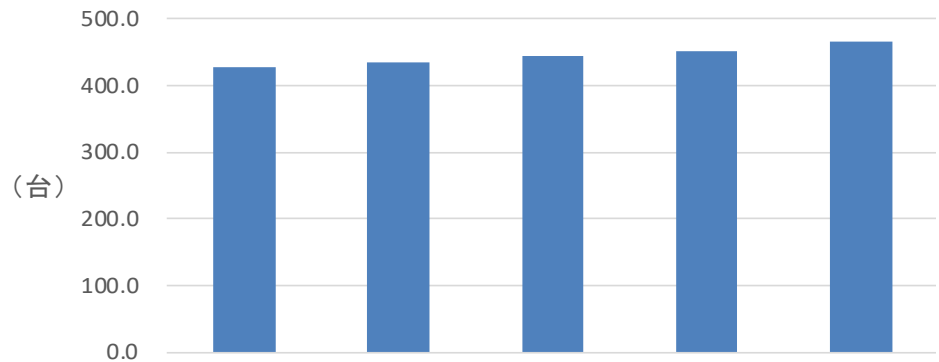
(注2) 射的、輪投げ等をいう。

図4 ぱちんこ遊技機等の備付台数の推移（単位：台）



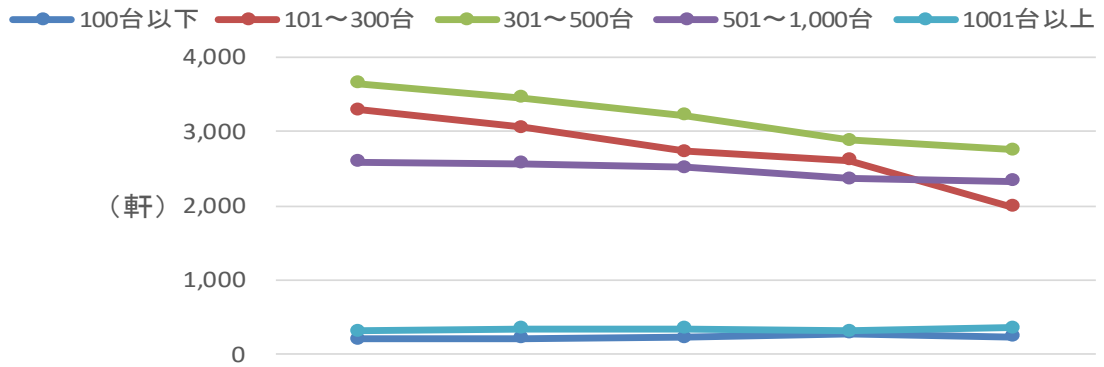
	H30	R1	R2	R3	R4
ぱちんこ遊技機等	4,302,731	4,195,930	4,004,787	3,814,173	3,564,039
ぱちんこ遊技機	2,637,309	2,557,845	2,432,563	2,338,294	2,205,332
回胴式遊技機	1,665,243	1,637,906	1,572,048	1,475,703	1,358,568
スマートボール等	179	179	176	176	139

図5 1店舗当たりの備付台数の推移（単位：台）



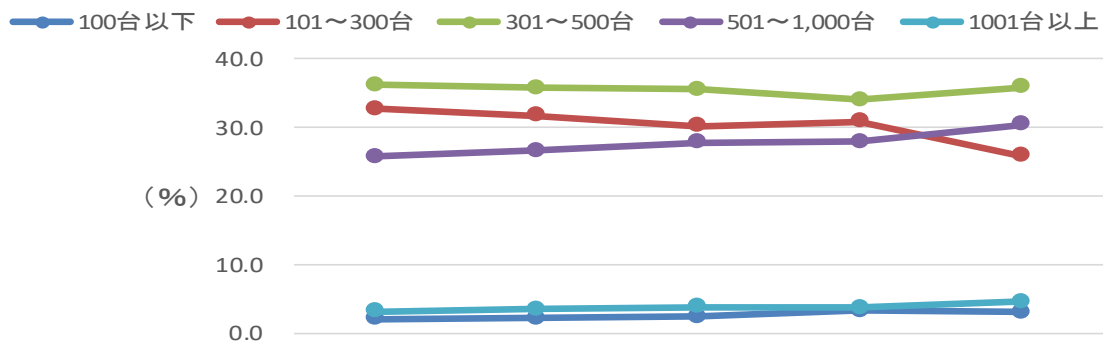
	H30	R1	R2	R3	R4
1店舗当たりの備付台数	427.7	435.3	443.3	451.0	465.0

図6 ぱちんこ遊技機等備付台数別の営業所数の推移（単位：軒）



		H30	R1	R2	R3	R4
合	計	10,060	9,639	9,035	8,458	7,665
	100台以下	210	219	225	284	238
	101～300台	3,295	3,058	2,733	2,613	1,987
	301～500台	3,645	3,451	3,213	2,881	2,755
	501～1,000台	2,590	2,565	2,518	2,364	2,331
	1001台以上	320	346	346	316	354

図7 ぱちんこ遊技機等備付台数別の営業所の構成比の推移（単位：%）



		H30	R1	R2	R3	R4
100台以下		2.1	2.3	2.5	3.4	3.1
101～300台		32.8	31.7	30.2	30.9	25.9
301～500台		36.2	35.8	35.6	34.1	35.9
501～1,000台		25.7	26.6	27.9	27.9	30.4
1001台以上		3.2	3.6	3.8	3.7	4.6

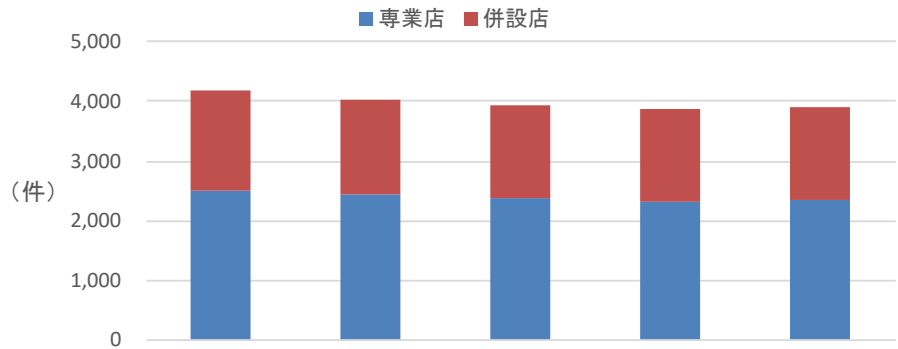
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

イ ゲームセンター等

過去5年間のゲームセンター等の許可数（営業所数）は、図8のとおりである。

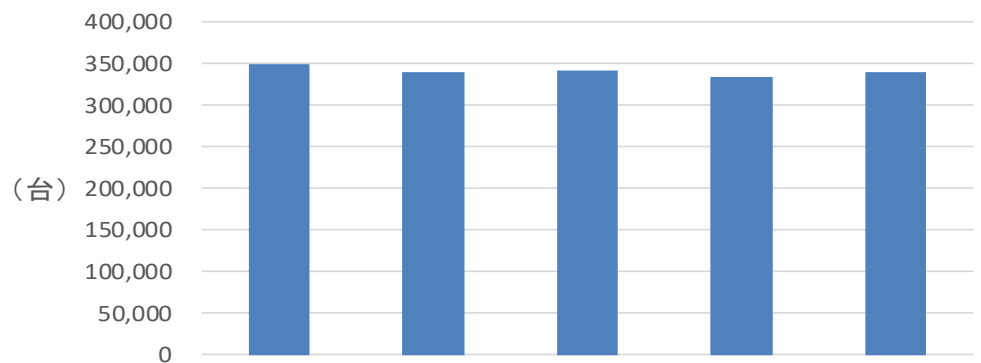
また、過去5年間の遊技設備の設置台数、1店舗当たりの設置台数及び設置台数別の営業所数等は、図9から図12のとおりである。

図8 ゲームセンター等の許可数の推移（単位：件）



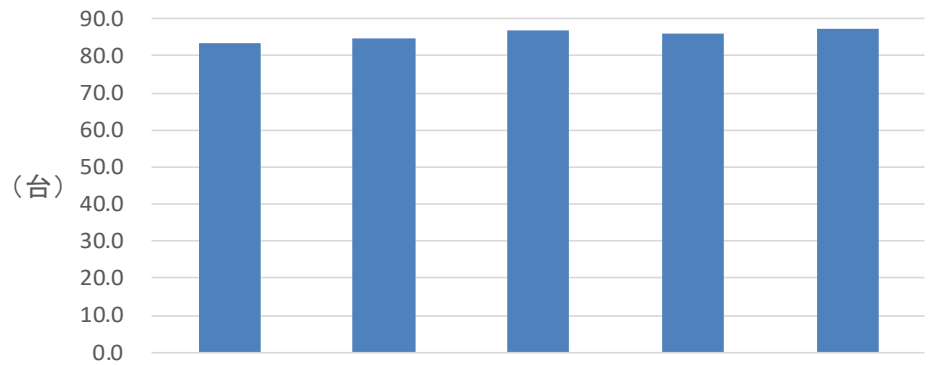
	H30	R1	R2	R3	R4
ゲームセンター等	4,193	4,022	3,931	3,882	3,894
専門店	2,515	2,425	2,376	2,328	2,342
併設店	1,678	1,597	1,555	1,554	1,552

図9 遊技設備の設置台数の推移（単位：台）



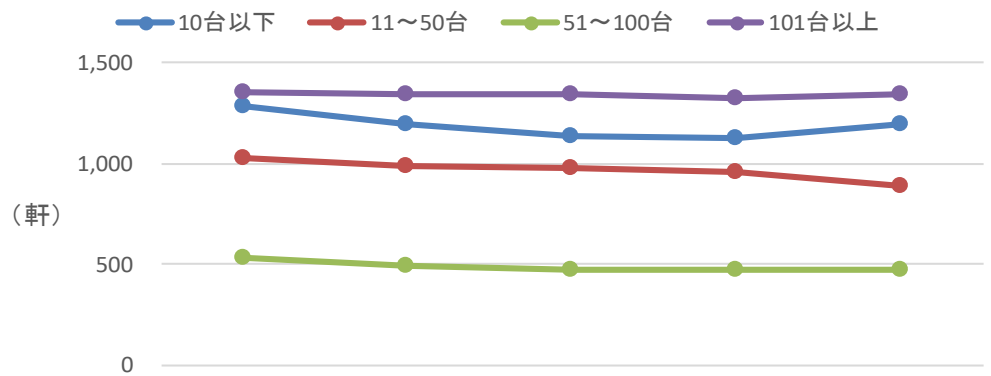
	H30	R1	R2	R3	R4
遊技設備	349,835	340,383	342,211	334,239	340,454

図10 1店舗当たりの設置台数の推移（単位：台）



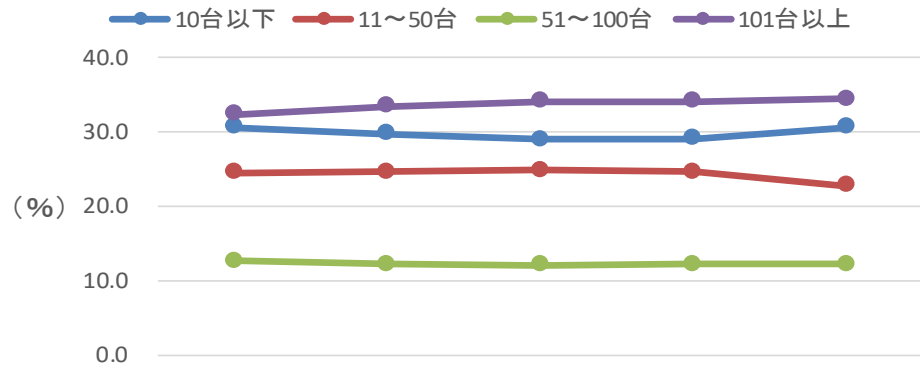
	H30	R1	R2	R3	R4
1店舗当たりの設置台数	83.4	84.6	87.1	86.1	87.4

図11 遊技設備設置台数別の営業所数の推移（単位：軒）



	H30	R1	R2	R3	R4
合計	4,193	4,022	3,931	3,882	3,894
10台以下	1,281	1,196	1,140	1,130	1,192
11~50台	1,026	991	976	954	886
51~100台	529	490	473	474	475
101台以上	1,357	1,345	1,342	1,324	1,341

図12 遊技設備設置台数別の営業所の構成比の推移（単位：％）



	H30	R1	R2	R3	R4
10 台 以 下	30.6	29.7	29.0	29.1	30.6
11 ～ 50 台	24.5	24.6	24.8	24.6	22.8
51 ～ 100 台	12.6	12.2	12.0	12.2	12.2
101 台 以 上	32.4	33.4	34.1	34.1	34.4

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

2 特定遊興飲食店営業の許可数（営業所数）の推移

過去5年間の特定遊興飲食店営業の許可数（営業所数）は、下表のとおり継続して増加している。

令和4年末の許可数は494件で、前年より35件（7.6%）増加した。

表 特定遊興飲食店営業の許可数（単位：件）

	H30	R1	R2	R3	R4
特定遊興飲食店営業	379	404	418	459	494
ナイトクラブ	300	313	316	339	365
その他（ショーパブ、ライブハウス等）	79	91	102	120	129

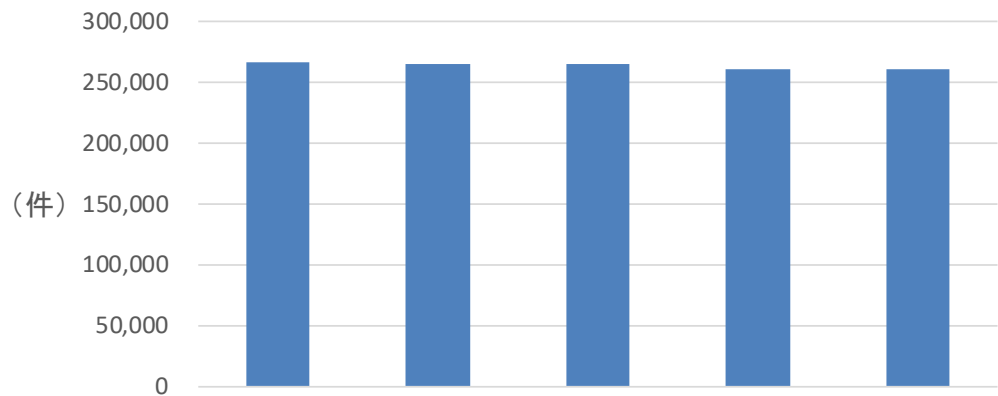
（注）上位5都道府県は、東京都、大阪府、福岡県、愛知県、北海道である。

3 深夜酒類提供飲食店営業の届出数（営業所数）の推移

過去5年間の深夜酒類提供飲食店営業の届出数（営業所数）は、図13のとおりである。

令和4年末の届出数は26万730件で、前年より419件（0.2%）減少した。

図13 深夜酒類提供飲食店営業の届出数の推移（単位：件）



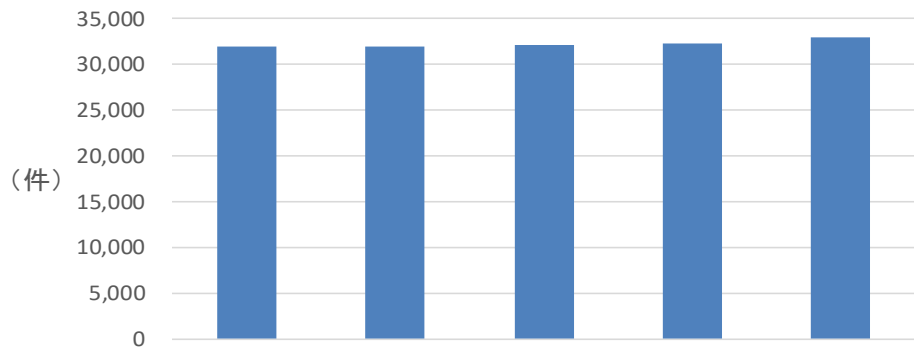
	H30	R1	R2	R3	R4
深夜酒類提供飲食店営業	266,888	264,938	264,359	261,149	260,730

第2 性風俗関連特殊営業の現状

過去5年間の性風俗関連特殊営業（店舗型性風俗特殊営業・無店舗型性風俗特殊営業・映像送信型性風俗特殊営業・電話異性紹介営業）の届出数（営業所等数）は、図14から図18のとおりである。

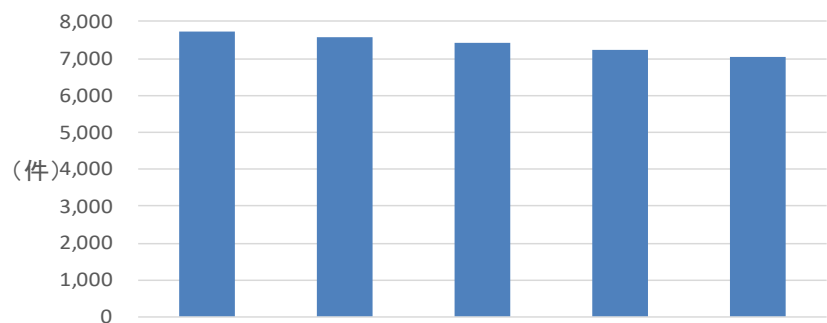
店舗型性風俗特殊営業の届出数は、継続して減少し、無店舗型性風俗特殊営業及び映像送信型性風俗特殊営業の届出数は、継続して増加している。

図14 性風俗関連特殊営業の届出数の推移（単位：件）



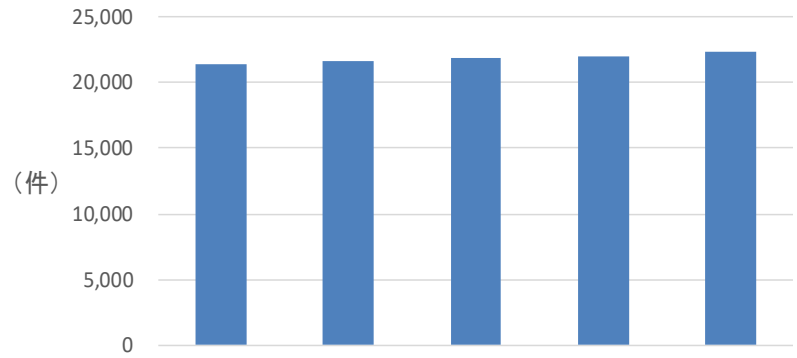
	H30	R1	R2	R3	R4
性風俗関連特殊営業	31,925	31,956	32,066	32,349	32,926
店舗型性風俗特殊営業	7,718	7,570	7,402	7,215	7,041
無店舗型性風俗特殊営業	21,421	21,619	21,837	22,021	22,389
映像送信型性風俗特殊営業	2,584	2,575	2,641	2,935	3,321
電話異性紹介営業	202	192	186	178	175

図15 店舗型性風俗特殊営業の届出数の推移（単位：件）



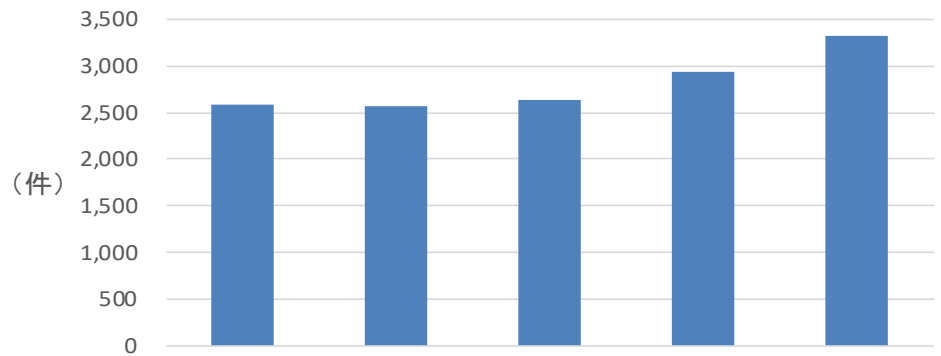
	H30	R1	R2	R3	R4
店舗型性風俗特殊営業	7,718	7,570	7,402	7,215	7,041
1号（ソープランド等）	1,222	1,214	1,207	1,185	1,199
2号（店舗型ファッションヘルス等）	770	755	723	707	681
3号（ストリップ劇場等）	100	95	98	95	98
4号（モーター・ラブホテル等）	5,417	5,306	5,183	5,042	4,885
5号（アダルトショップ等）	136	131	124	120	114
6号（出会い系喫茶等）	73	69	67	66	64

図16 無店舗型性風俗特殊営業の届出数の推移（単位：件）



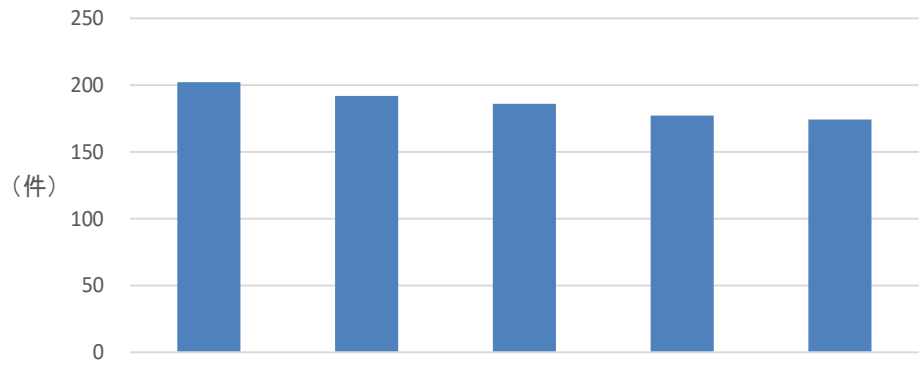
	H30	R1	R2	R3	R4
無店舗型性風俗特殊営業	21,421	21,619	21,837	22,021	22,389
1号（派遣型ファッションヘルス等）	20,152	20,319	20,512	20,674	20,995
2号（アダルトビデオ等通信販売）	1,269	1,300	1,325	1,347	1,394

図17 映像送信型性風俗特殊営業の届出数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
映像送信型性風俗特殊営業	2,584	2,575	2,641	2,935	3,321

図18 電話異性紹介営業の届出数の推移（単位：件）



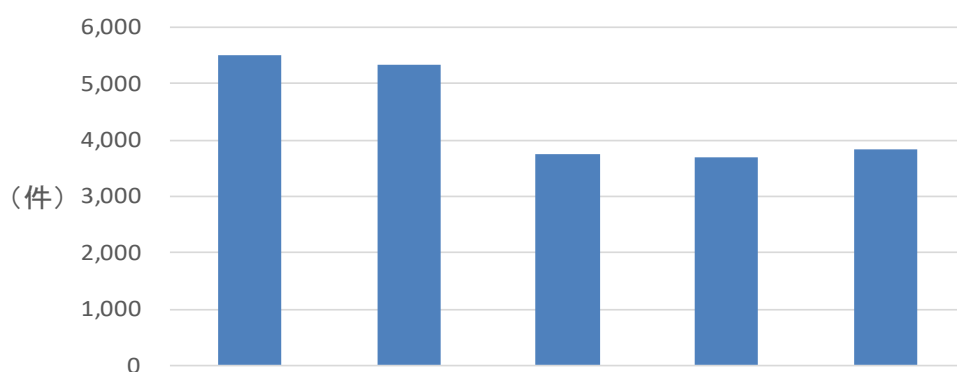
	H30	R1	R2	R3	R4
電話異性紹介営業	202	192	186	178	175
店舗型電話異性紹介営業	57	50	45	41	37
無店舗型電話異性紹介営業	145	142	141	137	138

第3 風営適正化法に基づく行政処分の状況

過去5年間の風営適正化法に基づく行政処分（取消し・廃止命令等、停止命令等、指示）件数及び違反態様別の件数は、図19及び表「違反態様別の行政処分件数の推移」のとおりである。

また、このうち風俗営業者等に対する行政処分件数及び性風俗関連特殊営業を営む者に対する行政処分件数は、図20及び図21のとおりである。

図19 風営適正化法に基づく行政処分件数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
総数	5,506	5,339	3,751	3,678	3,820
取消し・廃止命令等	85	77	101	106	102
停止命令等	374	365	299	272	237
指示	5,047	4,897	3,351	3,300	3,481

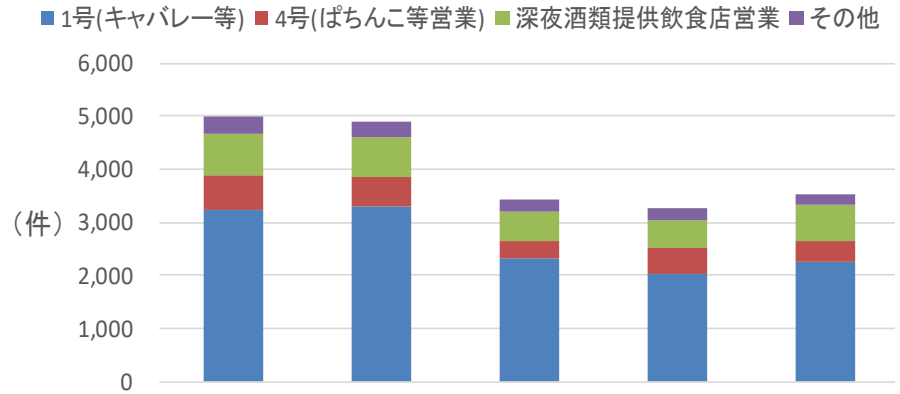
(注) 取消し・廃止命令等には、返納も含む。

(注) 停止命令等には、措置命令も含む。

表 違反態様別の行政処分件数の推移（単位：件）

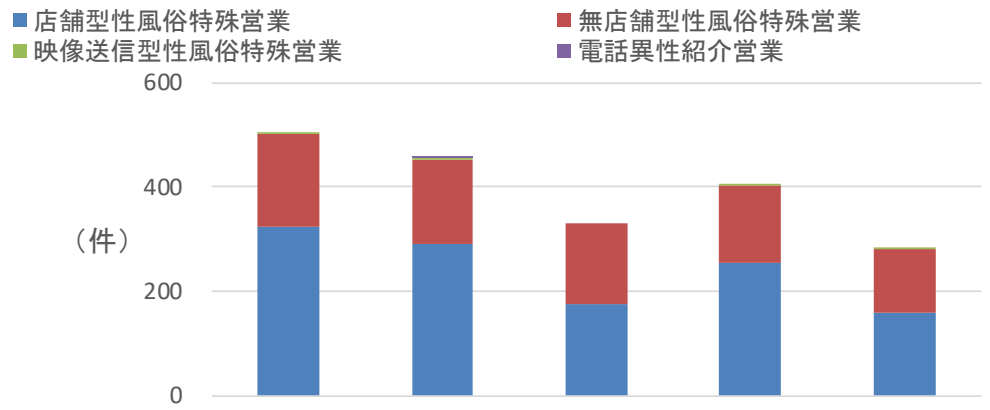
	H30	R1	R2	R3	R4
従業員名簿の備付義務違反	1,351	1,348	874	879	1,062
従業者の確認義務違反等	538	653	499	439	514
変更届出義務違反等	569	494	452	510	457
営業時間の制限違反	782	736	514	432	384
構造・設備の維持違反	600	547	326	310	335
無許可営業	245	222	155	121	173
条例の遵守事項違反	220	203	142	186	160
年少者の立入禁止表示違反	128	141	80	110	93
客引き	122	123	95	60	71
構造・設備遊技機の無承認変更	87	119	50	52	52
8条取消し事由営業の休止等	32	17	47	53	51
開始届出義務違反等	92	62	56	48	39
料金表示違反	55	50	26	24	33
広告・宣伝の規制違反	69	41	16	26	26
20歳未満の者に酒類等の提供行為	19	34	34	20	13
照度規制違反	55	28	12	14	11
禁止区域等営業違反	20	16	18	8	10
遊技料金等の規制違反	2	3	1	2	3
その他の法令計	21	22	26	22	22
その他	499	480	328	362	311
合計	5,506	5,339	3,751	3,678	3,820

図20 風俗業者等に対する行政処分件数（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
風 俗 営 業	3,984	3,901	2,699	2,617	2,725
接 待 飲 食 等 営 業	3,230	3,302	2,331	2,019	2,266
1号(キャバレー等)	3,229	3,302	2,331	2,019	2,266
2号(低照度飲食店)	1	0	0	0	0
3号(区画席飲食店)	0	0	0	0	0
遊 技 場 営 業	754	599	368	598	459
4号(ぱちんこ等営業)	644	537	315	503	397
5号(ゲームセンター等)	110	62	53	95	62
特 定 遊 興 飲 食 店 営 業	18	16	7	7	10
飲 食 店 営 業	1,000	966	714	648	799
深夜酒類提供飲食店営業	792	752	542	526	682
そ の 他	1	0	0	0	3

図21 性風俗関連特殊営業を営む者に対する行政処分件数（単位：件）



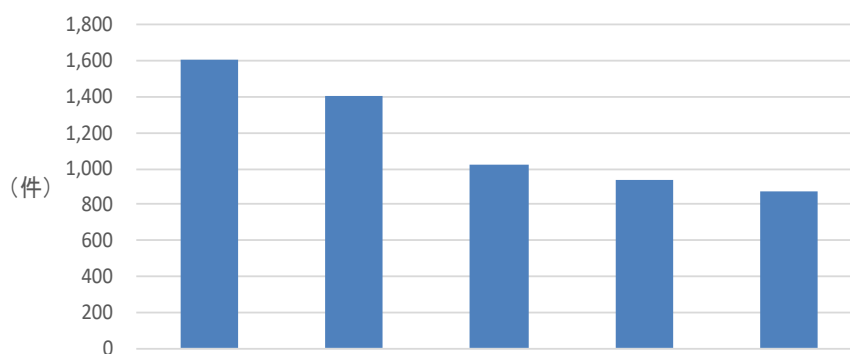
	H30	R1	R2	R3	R4
性風俗関連特殊営業	503	456	331	406	283
店舗型性風俗特殊営業	323	290	175	255	160
無店舗型性風俗特殊営業	178	164	156	149	122
映像送信型性風俗特殊営業	2	1	0	2	1
電話異性紹介営業	0	1	0	0	0

第4 風俗関係事犯等の取締り状況

1 風営適正化法違反

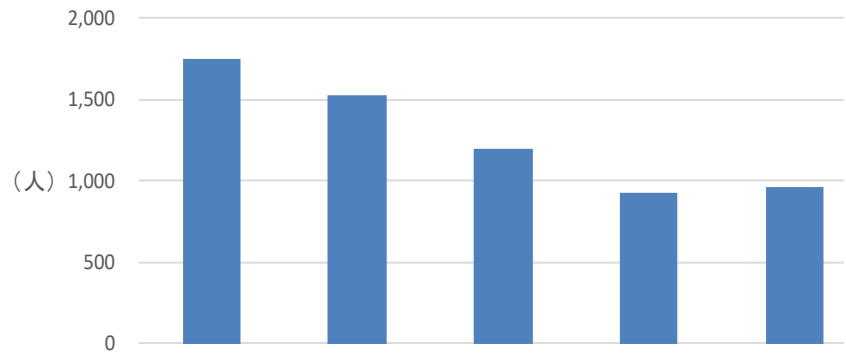
過去5年間の風営適正化法違反の検挙件数及び検挙人員は、図22及び図23のとおりである。

図22 風営適正化法違反の検挙件数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
風 営 適 正 化 法 違 反	1,610	1,409	1,022	936	874
無 許 可 営 業	252	186	161	148	131
客 引 き ・ つ き ま と い 等	267	258	155	100	134
禁 止 区 域 等 営 業	259	226	174	167	192
従 業 者 名 簿 の 備 付 義 務	181	146	95	102	88
年 少 者 使 用	138	124	80	91	56
接 客 従 業 者 の 国 籍 等 の 確 認	122	106	71	77	75
20 歳 未 満 の 者 へ の 酒 類 等 提 供	85	113	90	57	44
広 告 宣 伝	52	46	32	47	44
無 届 営 業 ・ 届 出 書 の 虚 偽 記 載 等	26	30	26	16	11
構 造 設 備 ・ 遊 技 機 の 無 承 認 変 更	41	39	29	19	23
名 義 貸 し	28	25	34	37	21
そ の 他	159	110	75	75	55

図23 風営適正化法違反の検挙人員の推移（単位：人）



	H30	R1	R2	R3	R4
風 営 適 正 化 法 違 反	1,747	1,524	1,195	926	959
無 許 可 営 業	387	281	221	161	189
客 引 き ・ つ き ま と い 等	358	361	244	136	197
禁 止 区 域 等 営 業	490	353	312	290	323
従 業 者 名 簿 の 備 付 義 務	47	53	34	29	16
年 少 者 使 用	141	125	108	110	60
接 客 従 業 者 の 国 籍 等 の 確 認	10	6	1	2	5
20 歳 未 満 の 者 へ の 酒 類 等 提 供	143	204	157	102	69
広 告 宣 伝	0	4	0	0	0
無 届 営 業 ・ 届 出 書 の 虚 偽 記 載 等	26	18	16	6	6
構 造 設 備 ・ 遊 技 機 の 無 承 認 変 更	41	49	31	16	31
名 義 貸 し	26	22	28	34	19
そ の 他	78	48	43	40	44

【主要検挙事例】

1 飲食店における無許可営業事件

飲食店の経営者らは、公安委員会から風俗営業の許可を受けないで、店内において客に対し、女性従業員に接待をさせるとともに、酒類等を提供して飲食をさせるなど無許可で風俗営業を営んだ。

令和4年2月、経営者らを風営適正化法違反（無許可営業）により検挙した。

【山形県警察】

2 個室マッサージ店を仮装した店舗における禁止地域営業等事件

被疑者らは、営業所の所在地が条例で禁止された地域内であるにもかかわらず、個室マッサージ店を仮装し、アパート個室において、男性客に対し女性従業員に性的サービスをさせ、店舗型性風俗特殊営業を営んだ。

令和4年11月までに、被疑者らを風営適正化法違反（禁止地域営業）等により検挙した。

【滋賀県警察】

3 飲食店における年少者使用等事件

飲食店の経営者らは、無許可で風俗営業を営み、18歳未満であることを知りながら少女らをホステスとして雇用し、同店において客の接待をさせた。

令和4年9月までに、経営者らを風営適正化法違反（無許可営業・年少者使用）により検挙した。

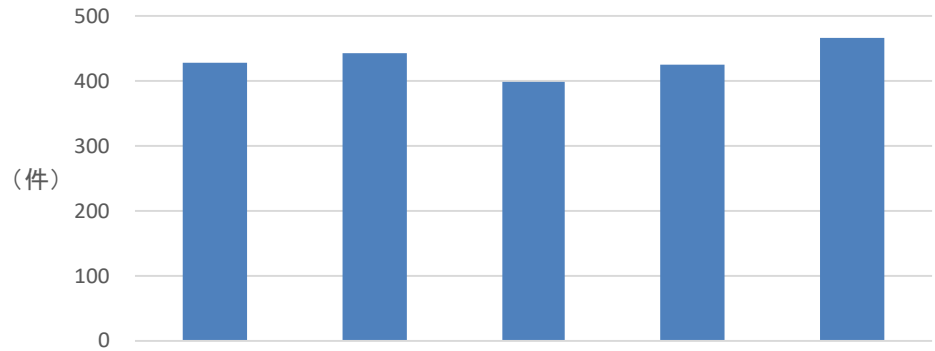
【栃木県警察】

2 売春防止法違反

過去5年間の売春防止法違反の検挙件数及び検挙人員は、図24及び図25のとおりである。

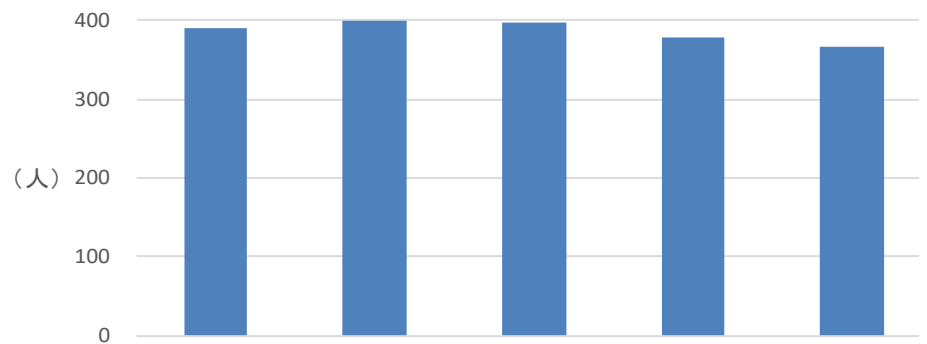
また、過去5年間のインターネットを利用した売春防止法違反の検挙件数は、図26のとおりである。

図24 売春防止法違反の検挙件数の推移（単位：件）



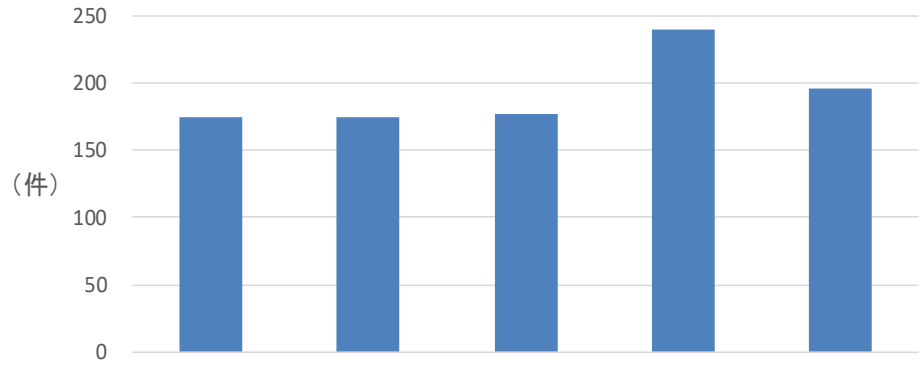
	H30	R1	R2	R3	R4
売春防止法違反	427	443	400	426	467
勧誘等	206	227	222	269	239
周旋等	101	113	97	74	115
売春をさせる契約	65	61	43	45	81
場所提供等	49	34	32	28	28
売春をさせる業	2	2	3	5	3
その他	4	6	3	5	1

図25 売春防止法違反の検挙人員の推移（単位：人）



	H30	R1	R2	R3	R4
売春防止法違反	390	399	396	378	366
勧誘等	202	226	219	266	236
周旋等	105	113	86	64	55
売春をさせる契約	8	10	9	11	21
場所提供等	61	42	60	29	45
売春をさせる業	9	3	19	8	5
その他	5	5	3	0	4

図26 インターネット利用売春防止法違反の検挙件数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
インターネット利用売春防止法違反	174	175	177	240	196
勧 誘 等	147	137	143	207	168

【主要検挙事例】

1	マッサージ店経営者による売春の周旋等事件
---	----------------------

マッサージ店経営者は、従業員である女性に対し、不特定の遊客を売春の相手方として引き合わせ、売春の周旋をした。

令和4年7月までに、経営者を売春防止法違反（周旋）等により検挙した。

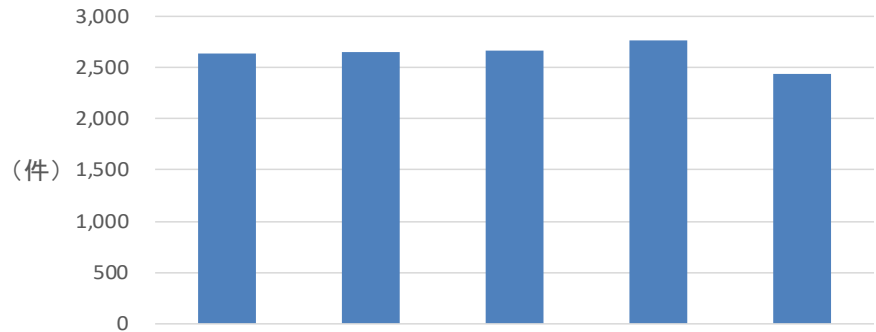
【栃木県警察】

3 わいせつ事犯

過去5年間のわいせつ事犯（公然わいせつ・わいせつ物頒布等）の検挙件数及び検挙人員は、図27及び図28のとおりである。

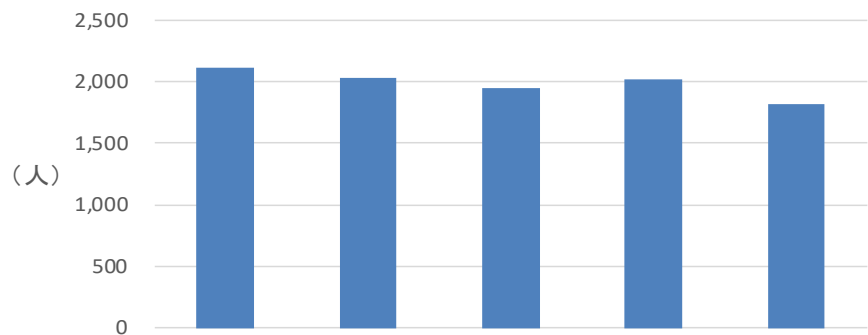
また、過去5年間のインターネットを利用したわいせつ事犯の検挙件数は、図29のとおりである。

図27 わいせつ事犯の検挙件数の推移（単位：件）



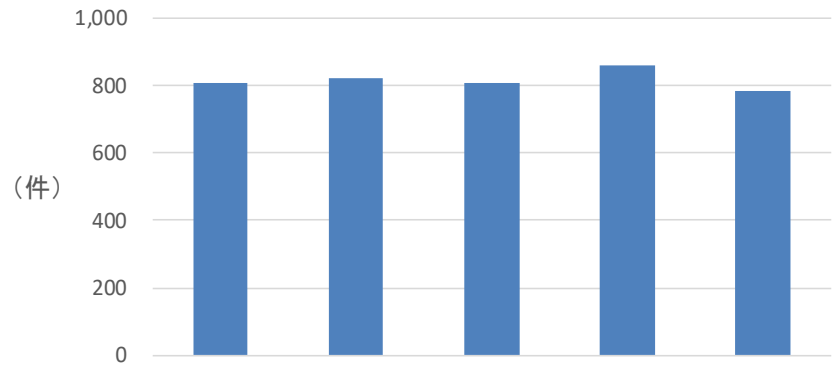
	H30	R1	R2	R3	R4
わいせつ事犯	2,638	2,650	2,671	2,763	2,436
公然わいせつ(刑法第174条)	1,747	1,770	1,784	1,846	1,587
わいせつ物頒布等(刑法第175条)	891	880	887	917	849

図28 わいせつ事犯の検挙人員の推移（単位：人）



	H30	R1	R2	R3	R4
わいせつ事犯	2,118	2,028	1,947	2,015	1,823
公然わいせつ(刑法第174条)	1,504	1,464	1,379	1,452	1,319
わいせつ物頒布等(刑法第175条)	614	564	568	563	504

図29 インターネット利用わいせつ事犯の検挙件数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
インターネット利用わいせつ事犯	809	821	805	860	783
わいせつ物頒布等（刑法第175条）	793	792	803	859	782

【主要検挙事例】

1	店舗におけるわいせつDVD頒布目的所持事件
----------	------------------------------

被疑者らは、マンション内に設けた店舗等において、わいせつDVDを販売目的で所持した。

令和4年1月、被疑者らをわいせつ電磁的記録記録媒体有償頒布目的所持罪により検挙するとともに、同店舗等に保管していたわいせつDVD合計約2万5,000枚を押収した。

【警視庁】

2	海外サイトを利用したわいせつ電磁的記録記録媒体陳列等事件
----------	-------------------------------------

被疑者らは、海外サイトを利用し、わいせつな画像データを記録・保存し、インターネットを利用して不特定多数の者が閲覧できる状態にした。

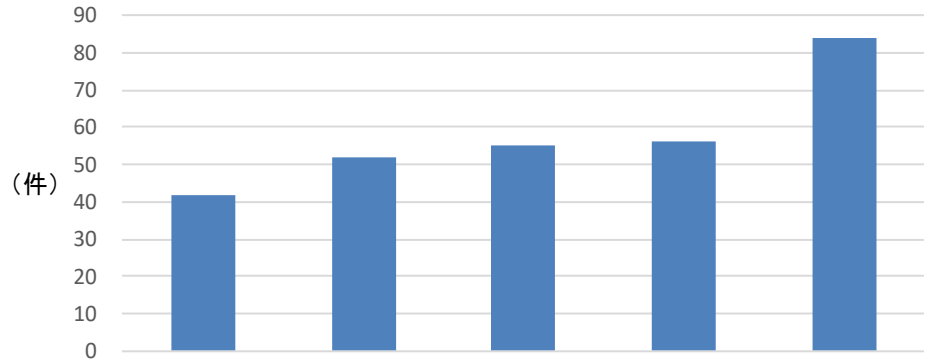
令和4年7月、被疑者らをわいせつ電磁的記録記録媒体陳列罪等により検挙した。

【愛知県警察】

4 ゲーム機等使用賭博事犯

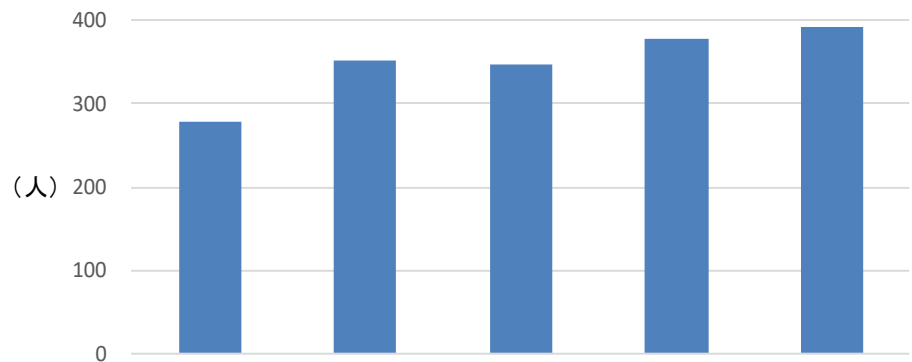
過去5年間のゲーム機等使用賭博事犯の検挙件数及び検挙人員は、図30及び図31のとおりである。

図30 ゲーム機等使用賭博事犯の検挙件数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
ゲーム機等使用賭博事犯	42	52	55	56	84
単純賭博	5	8	12	8	33
常習賭博	29	39	35	39	33
賭博場開張等凶利	8	5	8	9	18
組織的常習賭博	0	0	0	0	0
組織的賭博場開張等凶利	0	0	0	0	0

図31 ゲーム機等使用賭博事犯の検挙人員の推移（単位：人）



	H30	R1	R2	R3	R4
ゲーム機等使用賭博事犯	279	351	348	378	391
単純賭博	89	164	158	170	218
常習賭博	125	169	124	151	91
賭博場開張等凶利	65	18	66	57	82
組織的常習賭博	0	0	0	0	0
組織的賭博場開張等凶利	0	0	0	0	0

【主要検挙事例】

1	オンラインカジノを利用した常習賭博等事件
---	-----------------------------

被疑者らは、常習として、店内にパーソナルコンピュータを設置し、ウェブサイトを利用して、賭客を相手方としてバカラの賭博をした。

令和4年4月までに、同店従業員らを常習賭博罪、賭客を単純賭博罪により検挙した。

【愛知県警察】

2	スロット機賭博による常習賭博等事件
---	--------------------------

被疑者らは、常習として、店内設置のスロット機を使用して、賭客を相手方として賭博をした。

令和4年2月、同店経営者らを常習賭博罪、賭客を単純賭博罪により検挙した。

【警視庁】

3	バカラ賭博による賭博開張図利等事件
---	--------------------------

被疑者らは、店内にバカラ台を設置して賭博場を開帳し、賭客に賭博をさせ、その際金銭を徴収して利益を図った。

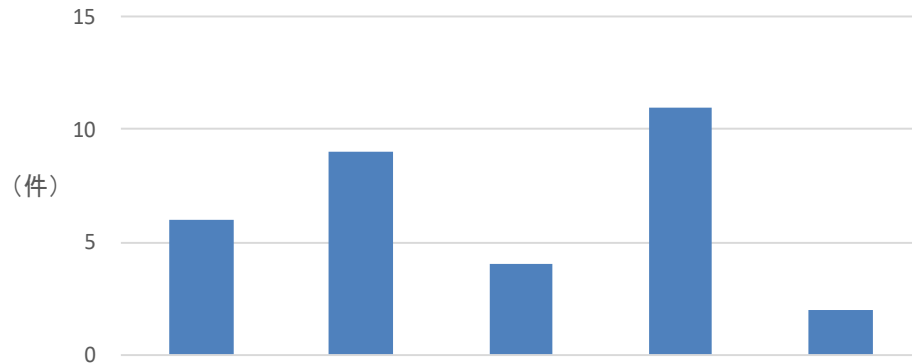
令和4年7月、経営者らを賭博開張図利罪、賭客を単純賭博罪により検挙した。

【京都府警察】

5 公営競技関係法令違反

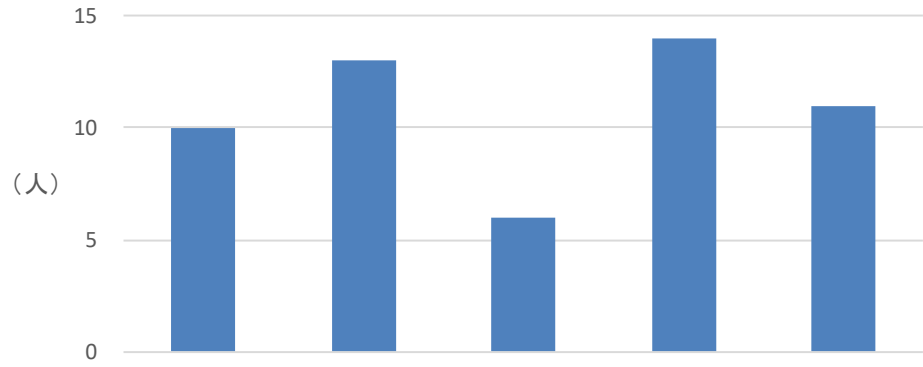
過去5年間の公営競技関係法令（競馬法・自転車競技法・小型自動車競走法・モーターボート競走法）違反の検挙件数及び検挙人員は、図32及び図33のとおりである。

図32 公営競技関係法令違反の検挙件数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
公営競技関係法令違反	6	9	4	11	2
うちノミ行為	4	5	1	0	1
競馬法	2	5	3	2	2
うちノミ行為	0	1	0	0	1
自転車競技法	2	1	0	8	0
うちノミ行為	2	1	0	0	0
小型自動車競走法	0	0	0	0	0
うちノミ行為	0	0	0	0	0
モーターボート競走法	2	3	1	1	0
うちノミ行為	2	3	1	0	0

図33 公営競技関係法令違反の検挙人員の推移（単位：人）



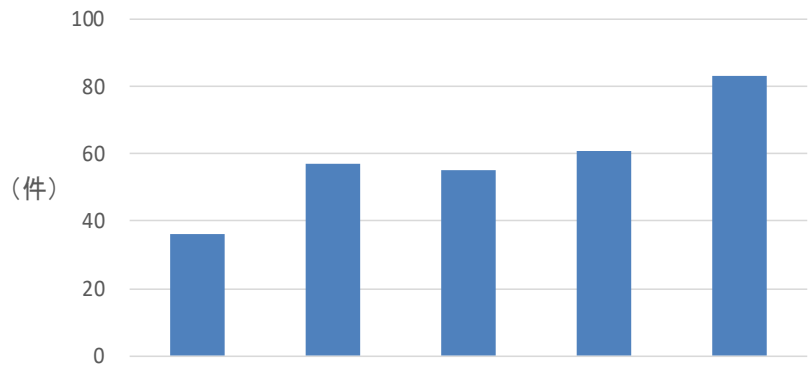
	H30	R1	R2	R3	R4
公営競技関係法令違反	10	13	6	14	11
うちノミ行為	8	9	3	0	10
競馬法	2	6	3	5	11
うちノミ行為	0	2	0	0	10
自転車競技法	4	2	0	8	0
うちノミ行為	4	2	0	0	0
小型自動車競走法	0	0	0	0	0
うちノミ行為	0	0	0	0	0
モーターボート競走法	4	5	3	1	0
うちノミ行為	4	5	3	0	0

6 人身取引事犯

過去5年間の人身取引事犯^(注)の検挙件数及び検挙人員は、図34及び図35のとおりである。

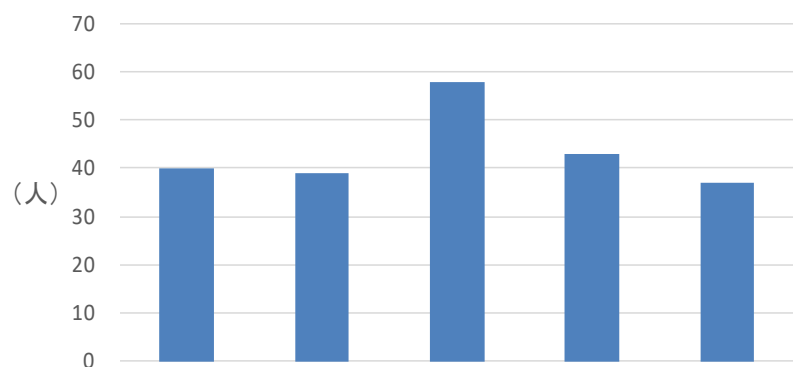
また、過去5年間の人身取引事犯の被害者の国籍は、図36のとおり、8割以上が日本人であり、日本人被害者の年齢は、図37のとおり、6割程度が18歳未満である。

図34 人身取引事犯の検挙件数の推移（単位：件）



	H30	R1	R2	R3	R4
人身取引事犯	36	57	55	61	83

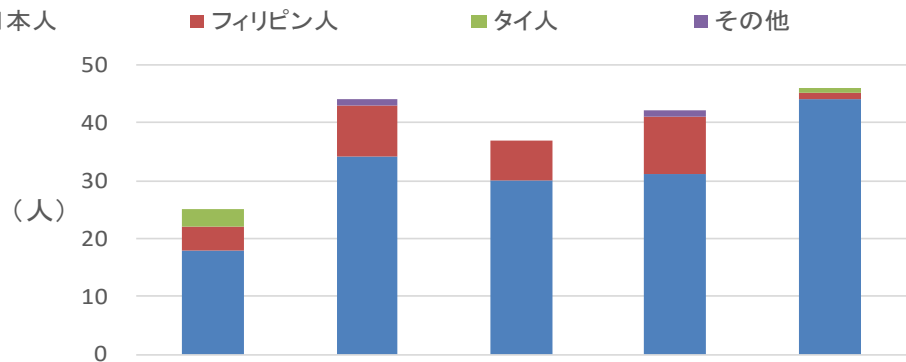
図35 人身取引事犯の検挙人員の推移（単位：人）



	H30	R1	R2	R3	R4
人身取引事犯	40	39	58	43	37

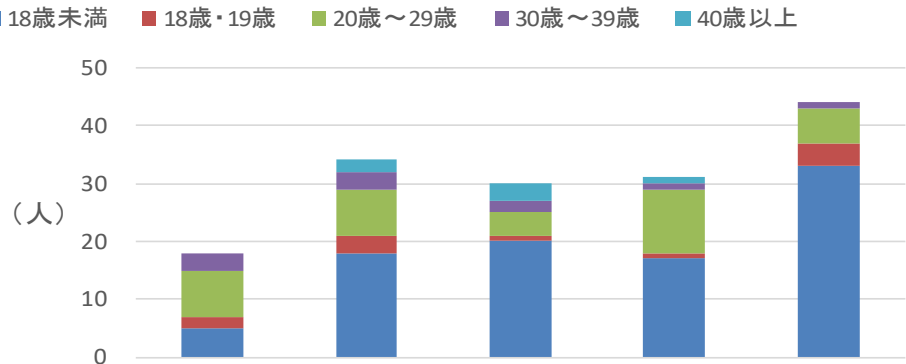
(注)「人身取引事犯」とは、罪名を問わず、性的搾取、強制労働、臓器摘出等の搾取の目的で、暴力、脅迫、誘拐、金銭の授受等の手段を用いて、人を獲得し、引き渡し又は收受するなどの事犯である。

図36 人身取引事犯の被害者数（国籍別）の推移（単位：人）



	H30	R1	R2	R3	R4
人身取引被害者	25	44	37	42	46
日本人	18	34	30	31	44
フィリピン人	4	9	7	10	1
タイ人	3	0	0	0	1
その他	0	1	0	1	0

図37 人身取引事犯の被害者数（日本人）の年齢別の推移（単位：人）



	H30	R1	R2	R3	R4
人身取引被害者（日本人）	18	34	30	31	44
18歳未満	5	18	20	17	33
18歳・19歳	2	3	1	1	4
20歳～29歳	8	8	4	11	6
30歳～39歳	3	3	2	1	1
40歳以上	0	2	3	1	0

【主要検挙事例】

1	知人女性を自宅に住まわせて売春させた管理売春事件
----------	---------------------------------

被疑者らは、被疑者らが占有する自宅に知人女性を住まわせた上、ホテル客室において、不特定多数の遊客を相手に売春させることを業とした。

令和4年2月、被疑者らを売春防止法違反（売春をさせる業）により検挙した。

【警視庁】

2	恋愛感情を利用して交際相手に売春をさせた売春の周旋事件
----------	------------------------------------

被疑者は、被疑者に対する好意の感情を利用して、知人女性らに、不特定の遊客を売春の相手方として引き合わせ、売春の周旋をした。

令和4年2月、被疑者を売春防止法違反（周旋）により検挙した。

【富山県警察】

3	メンズエステ店経営者による売春の周旋等事件
----------	------------------------------

メンズエステ店経営者は、従業員として雇用する児童に対し、不特定の遊客を売春の相手方として引き合わせ、売春の周旋をした。

令和4年2月までに、被疑者を売春防止法違反（周旋）等により検挙した。

【静岡県警察】